

センター試験の受験生の皆さんへのお願い m(_ _)m

得点調整の新たなシステムを確立します

皆さんの自己採点の結果を送ってください！

東京大学大学院 工学系研究科

池上 孝則

センター試験における得点調整は「平均点で 20 点以上の差があるとき 15 点まで縮小する」というもので、選択科目間の不公平の問題を解決するものではありません。例えば去年は、化学 I と地学 I の間に平均点で 19.20 点の大差が生じたにも拘わらず、得点調整は実施されませんでした。

私は、「ハートフルランナーズ」という Web サイトで「フェアタイム（異なる条件下で実施されたマラソンの記録を基準条件下の記録として変換した値）」を提供しています。フェアタイムの精度（不確かさ）は上位選手で約 0.1%、提供しているフィニッシャーの数は現段階で国内 64 大会の過去 3 年分および国際大会（五輪、世界選手権）8 大会の約 100 万人であり、5,000 億に及ぶフィニッシャーの相互比較において整合性を有するデータとなっています。

フェアタイムを算出する「仮想測定系システム（Virtual Measurement System：VMS）」を得点調整の問題に適用すれば、現行の方法より遥かに公平で安定した得点調整を実現できるはずであり、すでにその可能性を他のテストのデータによって確認しています。しかし、当該システムがセンター試験の得点調整においても有効に機能することを証明するには、一定量のセンター試験のデータが必要です。

そこで、受験生の皆さんに今年のセンター試験の自己採点の結果を送って頂くようお願いする次第です。たとえ収集できたデータが 100 名程度であっても、当該システムに基づく得点調整の結果を公開できるはずですよ。

受験生の皆さん、我々の力でセンター試験における「評価の平等」を実現しましょう！

記

◆Webサイト「ハートフルランナーズ」（※詳しい資料を載せています）

<http://www.heartful-runners.co.jp>（「ハートフルランナーズ」、「フェアタイム」で検索）

◆自己採点データの送付方法

(i) 上記のWebサイトより自己採点記載用紙をダウンロード(※入手不可の場合は各自作成、形式は自由)

[ハートフルランナーズのトップページ] ⇒ [センター試験の得点調整] ⇒ [自己採点記載用紙]

(ii) 記載用紙に受験した全科目の自己採点結果を記載

(iii) 封書にて無記名で送付(※表書きには「センター試験関係書類在中」と朱書きする)

◆送り先

〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1

東京大学大学院 工学系研究科 精密

池上 孝則 宛

